

ななくさ ふれあいバザー



ななくさふれあいバザーを開催



2月の後半には、今にも桜が咲きそうな陽気が続き、春は近いと思われましたが、3月になってまた寒さが戻ってきたようで、すっきりと晴れない日が続きます。

3月21の日曜日、ななくさでは初の試みでバザーを開催しました今回の「ななくさふれあいバザー」の企画は、みかどの会に協力をお願いして共催ということになりました。前日の山陽新聞朝刊には三門学区の2000軒に折り込みチラシを配布し、日用品バザー、愛媛県直送のデコポン、手作り赤飯、みかどの会のつき立て餅の販売など案内しました。

1月の後半から、地域の人や知り合いにお願いして集めた数々のバザー商品をそろえ、スタッフが前日から仕込んである白玉ぜんざいは、通りがかりの人でも誰にでも無料でふるまわれました。西隣のお家には餅つきの場所を提供してもらい、イトウゴフクさんと三門小学校には駐車場をお借りして、雨を想定して小学校からテントを2張りお借りしました。



共催「みかどの会」つきたて餅を販売



当日、雨は上がったものの、嵐を思わせるような風が吹き荒れ、テントは飛んで行きそうに揺らぐは、餅つきで使うガスコンロは炎が上がらず散々で、段取りどおりは行きませんでした。9時開始から2時間半、バザー商品がわずかに残ったものの、赤飯ほか、30Kgの餅などすべてが完売しました。風の強い天候の中、思ったより多くの人が集まり盛況のうちに終了することができました。

